

私たちは海とどうつながっているんだろう?!

海でも! 海に行かなくてもできる!
そのまま使える海洋学習の教材

LAB to CLASS

https://lab2c.net



第2回

海を学ぼう スクール in 港区

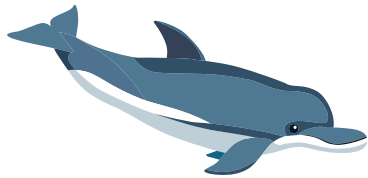
～海と日本 PROJECT～

2019年9月7日(土) 参加費:無料(事前予約必要)

子ども!

先生も!
(指導者)

もっと知りたい! 海のふしぎ!



午前
の部

海の生きもの Kids ワークショップ

時間 10:00~12:30(9:45開場)

対象 小学生60名(小2以下は保護者1名同伴)

イルカ・サンゴ・カニ・タコ・魚…。さまざまな海の生きものをテーマとしたアクティビティで、自然の多様性や食物連鎖などを、身体と頭を使って学びます。海の生きものの不思議を体感しながら、私たちと海のつながりを考えましょう!

午後
の部

海×先生 ~「自ら学ぶ力」を引き出す教育デザインとは~

時間 14:00~17:00 対象 大人(18歳以上)※海洋学習に関心のある指導者または指導者をめざす方など20名

ファシリテーター 川嶋直氏 (公益社団法人 日本環境教育フォーラム 理事長)

ゲスト講師 中村泰之氏 (世田谷区立世田谷小学校校長)

《海洋学習教材 LAB to CLASS》をきっかけに「学習者自らが学ぶ力」を引き出すにはどのような工夫が必要なのか、対面学習の特性を最大限活用する方法とは…人と人・自然・社会をつなげる専門家と、海が好きな先生をゲストにお招きし、参加者とともに考えます。

展示
コーナー

もっと知りたい! 海の生きもの

展示期間 9月3日(火)~7日(土)<5日間>

干潟・サンゴ礁の大型ジグソーパズルや、サンゴぬり絵コーナー、海の生きものクイズなど、海の生きものをテーマにしたたくさんの教材で遊べるよ! 6日(金)・7日(土)は、北里大学海洋生命科学部アクアリウムラボから、「ミニ水族館~ほんものの海の生きもの」がやってくるよ!

会場 港区立エコプラザ(東京都港区浜松町 1-13-1)

JR 線浜松町駅北口 徒歩4分 都営地下鉄浅草線大門駅 B1 出口 徒歩3分
※駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください。



このイベントは、海と日本 PROJECT の一環で実施しています。
「第3回海を学ぼうスクール in 中野区」2019年11月24日(土)開催

イラスト: 友永たろ

主催: LAB to CLASS プロジェクト(特定非営利活動法人 海と日本 NPO bridge)
共催: 港区立エコプラザ
協力: 北里大学海洋生命科学部、未来教育 confeito、海辺の環境教育フォーラム、一般社団法人 JEAN
後援: 公益社団法人日本環境教育フォーラム

日本 海と日本
THE NIPPON FOUNDATION PROJECT



海を学ぼうスクール ～海と日本PROJECT～ とは

どこでも！楽しく！安全に！できる《海洋学習教材LAB to CLASS》を活用した、小学生＆教育関係者向けのワークショップです。子どもたちは「海の生きもの」をテーマに、教育関係者は今話題の「アクティブラーニング、探究学習」をキーワードに、「海と自分のつながり」に気づくことを目指します。

午前
の部

海の生きもの Kids ワークショップ

3つのコーナーをグループ毎にまわって体験し
いろいろな海の生きものの不思議にせまりましょう！

コーナー名 (ファシリテーター)	概要
A) もっと知りたい！ イルカのふしぎ 人見道夫 (ネイチャーガイド 風の道)	「実物大のイルカ」をつくりながら、海洋哺乳類としてのイルカの体のしくみ＆生態を学びます。イルカは他の海の生きものや私たちと、どのようにつながっているのでしょうか。
B) もっと知りたい！ サンゴのふしぎ 高橋麻美 (科学コミュニケーター)	サンゴ礁の海は、たくさんの生きもののがらで成り立っています。大きなジグソーパズルを解きながら、楽しいゲームをしながら、世界に誇れる「日本のサンゴ礁の海」の魅力と自分の生活のつながりを考えます。
C) もっと知りたい！ 海の生きもの 川端潮音 (海の世界教育 NPO bridge)	海には人間の想像が及ばないような、個性豊かな生きものがたくさんいます。多様な海の世界の紹介と、そこに適応して暮らすさまざまな生きもの不思議を、いっしょに探ってみましょう！

午後
の部

海×先生 ～「自ら学ぶ力」を引き出す教育デザインとは～



ファシリテーター
川嶋 直氏
かわしま ただし

環境コミュニケーションファシリテーター。公益社団法人日本環境教育フォーラム理事長。1978年早稲田大学社会科学部卒業。1980年代に財団法人キープ協会(山梨県北杜市)で環境教育事業を組織内起業。以降30年間に渡り参加体験型環境教育プログラムの開発と人材育成を行う。2005年～2010年は立教大学異文化コミュニケーション研究科特任教授。「KP法」や「えんたくん」などの様々な参加型コミュニケーション手法を開発。著書に「就職先は森の中～インタープリターという仕事」(1998年)、「KP法～シンプルに伝える紙芝居プレゼンテーション」(2013年)、共著に「えんたくん革命1枚のダンボールがファシリテーションと対話と世界を変える」(2018年)他がある。



ゲスト講師
中村 泰之氏
なかむら やすゆき

東京都三宅島村立三宅小学校教諭時(1996年～2002年)に、三宅島に住んでいた世界的海洋生物学者・故ジャック・T・モイヤー氏、自然ガイド海野義明氏等の協力を得て、学校教育における海を学びの場とした教育活動を実践。第51回読売教育賞、第2回東京新聞教育賞を受賞する。現在、世田谷区立世田谷小学校校長。



海洋学習教材LAB to CLASSとは

四方を海に囲まれた「島国」日本！ 地理的・経済的なハードルを越え、全国の子どもたちに海を身近に感じてもらいたい——。そんな想いのもとに全国で活動する多様なスペシャリストたちがつくる、海の学習教材です。
「海の専門知識を持たない指導者(保護者)でも使いやすい教材をつくる」ことを目指し、さまざまなテーマの体験型海洋学習教材を制作。現在30種をWEBサイトで公開しています。



どんな教材？

- ・そのまま使える教材が、無料ダウンロードOK！
- ・指導者のためのティーチャーズガイドを収録！
- ・フィールドでも室内でもできるアクティビティが多数。



WEBサイトを
ご覧ください！
<https://lab2c.net>



お申込みについて

お問合せ・申込み先

プログラム内容についての
問い合わせ

受付開始日 8月3日(土) 10時～

- ・ 午後の部にご参加の方は、午前の部の見学も可能です。
- ・ 本事業は「海と日本PROJECT」のサポートプログラムです。当日は取材が入ることもあります。ご了承の上、ご参加ください。

港区立エコプラザ 〒105-0013 東京都港区浜松町1-13-1

右記サイト、またはお電話よりお申込みください。 <https://minato-ecoplaza.net/>
TEL:03-5404-7764 (受付時間 9:30～20:00)

LAB to CLASS プロジェクト事務局

<http://www.npo-bridge.org> または info@npo-bridge.org

LAB to CLASS プロジェクト事務局 (特定非営利活動法人 海の世界教育 NPO bridge)
〒108-0073 東京都港区三田3-2-21 ローランドミュージズ203